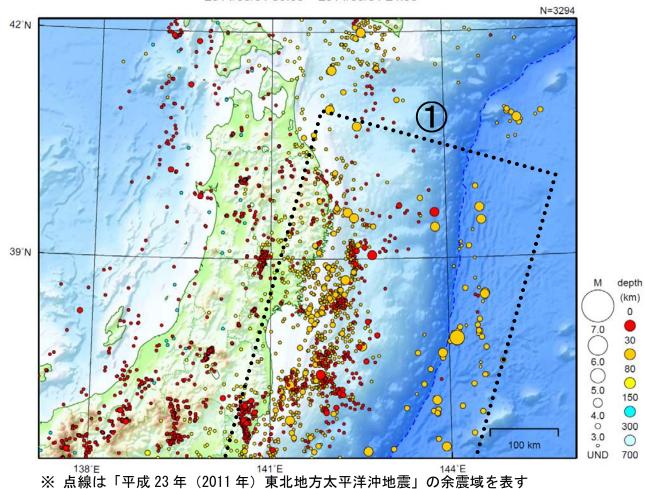
東北地方

2014/05/01 00:00 ~ 2014/05/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GT0P030、及び米国国立地球物理データセンターの ET0P02v2 を使用

① 5月中に、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震域内ではM5.0以上の地震が1回発生した。また、最大震度4以上を観測する地震は1回発生した。

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震の余震活動

2011年3月11日に発生した「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的には次第に低下してきているものの、最近の変化は以前に比べゆるやかになってきており、沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べて活発な状態が継続している。

2014年5月は、領域 a (「平成23年(2011年) 東北地方太平洋沖地震」の震源域及び海溝軸の東側を含む震源域の外側)でM5.0以上の地震が1回発生した。また、最大震度4以上を観測する地震は1回発生した。なお、領域 a では2001年から2010年の10年間にM5.0以上の地震が190回、震度4以上を観測する地震が98回発生している。

領域 a で 2011 年 3 月以降に発生した M7.0 以上の地震、2014 年 5 月に発生した M5.0 以上の地震は それぞれ以下のとおり。

2011年3月以降に領域 a 内で発生したM7.0以上の地震

	発生日時		震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構 (CMT解)	発生場所
2011年	03月09日	11時45分	三陸沖	7.3	7.3	5弱	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日	14時46分	三陸沖※1	9.0 [*] 2	9.0	7	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日	15時08分	岩手県沖	7.4	7.4	5弱	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日	15時15分	茨城県沖	7.6	7. 7	6強	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日	15時25分	三陸沖	7.5	7.5	4	西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内
	04月07日	23時32分	宮城県沖	7.2	7. 1	6強	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレート内
	04月11日	17時16分	福島県浜通り	7.0	6. 7	6弱	東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型	地殼内
	07月10日	09時57分	三陸沖	7.3	7. 0	4	西北西-東南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型	太平洋プレート内
2012年	12月07日	17時18分	三陸沖	7.3	7.3	5弱	西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内
2013年	10月26日	02時10分	福島県沖	7. 1	7. 1	4	東西方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内

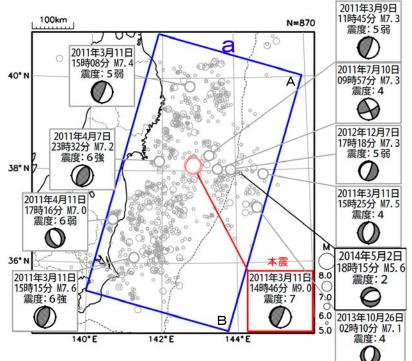
2014年5月に領域 a 内で発生したM5.0以上の地震

発生日時		震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構 (CMT解)	発生場所
05月02日	18時15分	三陸沖	5.6	5. 6	2	北北西-南南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内

※1 「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」

%2 この地震の M は Mw の値で、気象庁マグニチュードは 8.4

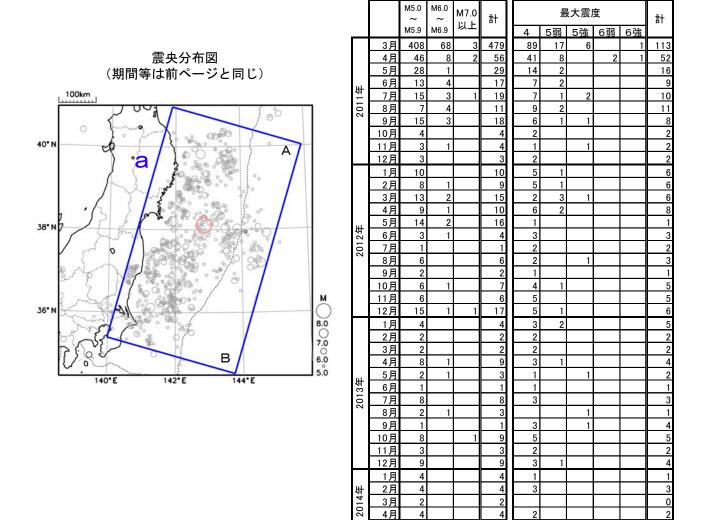
震央分布図 (2011年3月1日~2014年5月31日、深さすべて、M≥5.0) 2014年5月の地震を濃く表示



発震機構は CMT 解 M7.0以上の地震と 2014年5月に発生した地震に 吹き出しをつけた。

気象庁作成

領域a内の地震回数



※ 2011年3月は本震発生後のみの回数(本震を含まない)

812

254

700 104

